



第4回いわての森林の感謝祭



②



③



⑤



⑨



⑧



⑦



⑥

①子どもたちから大人気だったキャラクター「間伐くん」②緑の誓いを力強く宣言した葛巻地区森林愛護少年団の子どもたち③こいわの森で記念標柱を建てる達増知事、鈴木町長、佐々木会長ら④間伐の作業を体験する参加者⑤森の館ウッディの駐車場は、開会式、昼食とアトラクションでにぎわいました⑥「はいっ」。声をかけて手渡しで薪を運ぶ子どもたち⑦恐る恐る手を取り合い山ぶどう踏み体験⑧短時間で作り上げるチェーンソーアートに林業関係者はくぎ付け⑨大きな鍋で煮る汁が作られ参加者に振る舞われました

この緑を大切に受け継ぎ、育て、そして未来へ伝えていく

いわての豊かな自然を未来へ伝える「いわての森林の感謝祭」(主催 岩手県、葛巻町、(社)岩手県緑化推進委員会)が10月16日、森の館ウッディ駐車場とこいわの森で開かれました。

達増知事をはじめ県内各地から林業関係者など約750人が参加。開会式で鈴木重男町長は「森に対する感謝の気持ちが、さらに皆さんとともに深まり、良い一日になることを心から期待します」とあいさつしました。

引き続き、葛巻地区森林愛護少年団の児童が「この緑を大切に受け継ぎ、育て、そして未来へ伝えていくこと、そして緑豊かなふるさと葛巻を築くことを私たちは誓います」と力強く宣言しました。

全員参加の体験イベントとして、こいわの森で「間伐」や「薪集め」などを行い、子どもたちの元気の良い掛け声が森にこだましていました。

記念植樹では、どんぐりから育てたナラの苗木を達増知事や鈴木町長らが植樹し、記念標柱を建てました。

参加者は葛巻の自然に触れ、森林愛護の意識を高める一日となりました。



①



②



③



④

①白バイ乗って、おもわずニッコリ ②山の幸染めの体験 ③みんなドキドキ抽選会 ④マラキ先生は英語で読み聞かせ

にぎやかに町民まつり

第36回くずまき町民まつりは10月23日と24日の2日間、町社会体育館とJAモウモウ館で開催されました。さわやかな秋晴れの下、のべ7,600人の来場者はステージイベントや体験コーナーなど多彩なイベントを楽しみました。今年が目玉は、救急車や白バイなど「はたらく車」の試乗体験。たくさんの親子連れが訪れ、ポーズをとって記念写真を撮影していました。

いわて景観フォーラムinくずまき



地元の景観について新たな気づきや認識を深める、いわて景観フォーラムinくずまき(主催・岩手県、葛巻町)が10月24日、町内外から45人が参加し行われました。

地元のカイドによる案内で、「まち歩き」をしながら、まちなみや景観について、魅力的なもの、改善したいものなどを探索しました。

その後、「まち歩き」で撮ってきた写真をもとに、ワークショップでにぎわいや魅力づくりについて参加者で話し合い、「国道には歩道がなく歩きにくい」「立派な木や蔵が残っている」などの貴重な意見が出されました。この内容は、岩手県のホームページで公開されます。

新そばまつり&第3回全日本薪積み選手権

まちなかイベント「へっちょまつり」(主催・まちなか活性化協議会ほか)は10月17日、JRバス葛巻駅構内で、1*の新そば早食い大会やテーマが「山の幸」の薪積み選手権が行われ、のべ1,600人が秋のイベントを楽しみました。そばの早食いには初めて女性がチャレンジ。5分間で高さを競う薪積み(個人の部)も初めて実施しました。結果は次のとおりです。

- ☆新そば早食い
 - 優勝 深澤口 和 則さん(野 中) 4分32秒
 - 第2位 触 沢 晃さん(田 野) 5分34秒
 - 第3位 櫻 田 慎さん(田 子) 7分21秒
 - 自治会連合会特別賞 山 岸 梓さん(小 田) 11分15秒
- ☆薪積み(団体)
 - 優勝 教育委員会55まなびいチーム
 - 第2位 総務企画課30代チーム
 - 第3位 商工会Bチーム
- ☆薪積み(個人)
 - 優勝 近 藤 政 男さん(田 子) 160.5cm
 - 第2位 六 角 竹 美さん(寺 田) 149.0cm
 - 第3位 打田内 敏 和さん(四日市) 136.0cm



新そばだけに味わって欲しい……けれど……



優勝・教育委員会の「すぎだ(?)マツタケ」 慎重に積む近藤政男さん